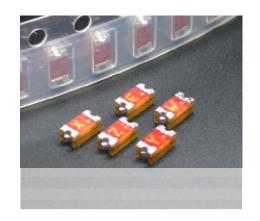
マイクロヒューズ JAJ型 JAK型

特長

- 1. 独自構造により、3.2x1.6x1.4mmの小型サイズでありながら定格電流2OA、 定格電圧60VDC、定格遮断電流100Aを実現しました
- 2. 溶断特性にバラツキの少ない速断タイプのヒューズです。
- 3. ヒューズエレメントが板材で、ラッシュカレント耐性にすぐれます。
- 4. 定格電流を通電した時の製品表面温度上昇は△75℃以下と、周囲に与える影響 が少ないヒューズです。
- 5. はんだ耐熱性は、260℃10秒を十分に満足し、リフロー、浸せきのいずれにも 対応しています。
- 6. 独自の電極端子構造で、マンハッタン現象が発生しにくい製品です。
- 7. チッププレーサーによる自動マウントに最適です。
- 8. 高密度実装に適した寸法精度と対称電極構造でセルフアライメントが可能です。
- 9. 完全鉛フリー、臭素フリー品です。



遮断性能

定格電圧	遮断電流
60 VDC	100 A

認証等

認証機関 File No.		定格電流範囲
UL 認証取得予定	未 定	10 A ~ 20 A

使用温度範囲

-40 °C ~ +125 °C

絶縁抵抗

1 MΩ (電極端子と外装間)

電圧降下

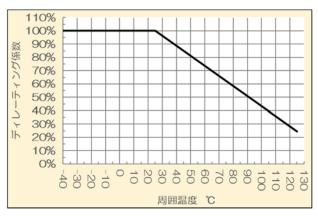
JAJ 型	JAK 型
99 mV	83 mV

ディレーティング(参考データ)

周囲温度によって、ヒューズに流す定常電流は軽減させる必要 があります。

定格電流値を100%として

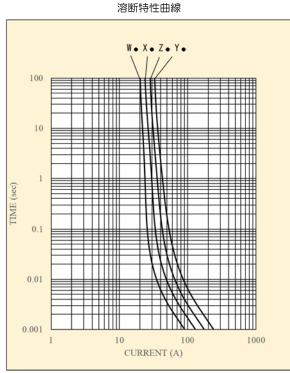
ディレーティング



溶断特性

品種	電流(定格電流基準)	時間
14 1 #11	100 %	1 時間以上溶断しない
JAJ 型	200 %	1 分以内に溶断する
IAIZ #II	100 %	1 時間以上溶断しない
JAK 型	250 %	1 分以内に溶断する

溶断特性曲線(参考データ)



表示記号

定格表示記号	JAJ 型 定格電流	JAK 型 定格電流
W •	12.5 A	10 A
X •	16 A	12.5 A
Z•		16 A
Υ•		20 A

標準品一覧

JAJ型 (200%溶断品)

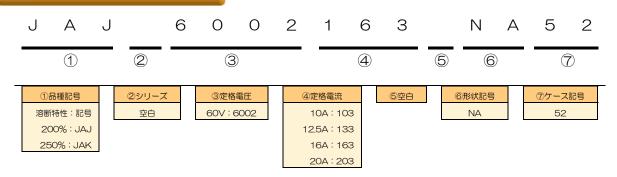
定格表示記号	品名	定格電流	電気抵抗(参考値)
W •	JAJ 6002133 NA52	12.5 A	4.59 mΩ
× •	JAJ 6002163 NA52	16 A	3.60 mΩ

JAK型 (250%溶断品)

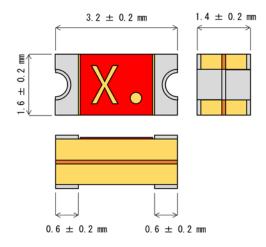
定格 表示記号	品名	定格電流	電気抵抗(参考値)
W •	JAK 6002103 NA52	10 A	4.59 mΩ
× •	JAK 6002133 NA52	12.5 A	3.60 mΩ
Z•	JAK 6002163 NA52	16 A	2.93 mΩ
Υ•	JAK 6002203 NA52	20 A	2.40 mΩ

定格表示記号が同一のJAJ型の製品とJAK型の製品は、まったく同じ寸法、構造、および性能であり、違いはラベルの定格表記だけです。

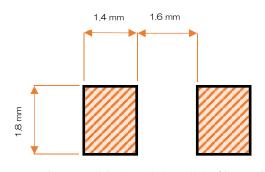
品名の構成



外形寸法

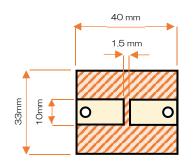


推奨取り付けランド



はんだ付けの温度条件は、後述の性能をご参照ください

試験用標準機版

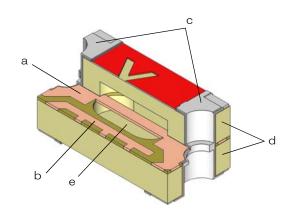


片面ガラスエポキシ基板 基板厚み 1.6mm パターン銅箔厚み 70 μm

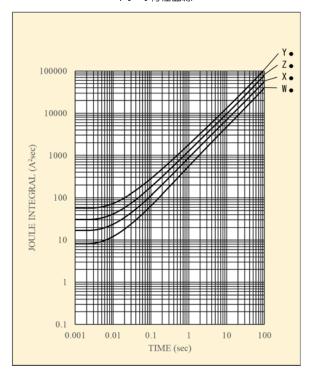
構造概要

|2t - t 特性曲線(参考データ)

I²t - t 特性曲線



記号	部品名	材質
а	ヒューズフレーム	銅
b	タイパー	銅
С	電極端子	銅箔、銅・ニッケル・スズめっき
d	外装	ガラスエポキシ
_	中門	



適用用途分類

弊社の回路保護素子製品は幅広い用途で使用される事を想定し、市場・用途別を4つに分けた適用用途分類を設定しています。 ご使用の際には各品種の適用用途分類をご確認下さい。又、記載された用途以外でのご使用をご検討の場合は、必ず事前に弊社営業 までご連絡下さい。

市坦	市場用途		用途	推奨品種
15720	分類	概要	代表的なアプリケーション例	回路保護素子
高信頼度 機器	1	 高度な安全性や信頼性が要求される機器 製品の保守交換が不可能な機器、製品の故障が人命に 直接がかわる。または、致命的なシステムダウンを引 き起こす可能性がある機器 	・宇宙開発機器関連(衛星、ロケット、人工衛星)・航空・防衛システム・原子力・火力・水力発電システム	該当なし
車載・ 産業機器	2	 信頼性が重視される機器 製品の保守交換が極めて困難な機器や、製品の故障が 人命に影響する、あるいは故障の範囲が広範囲である 機器 	・自動車および鉄道・船舶等の輸送機器の車両制御 (エンジン制御、駆動制御、ブレーキ制御) ・新幹線・主要幹線の運行制御システム	KAB型Nシリーズ JAG型Nシリーズ KVA型Nシリーズ
庄未饭65	3	 製品の保守交換が可能な機器や、製品の故障が人命に 影響しないが故障によるシステムダウンの損失が大き く保全管理が要求される機器 	・エアコン、カーナビ等の車室内搭載部品、 車載用通信機器 ・家庭用/ビル用等のセキュリティ管理システム ・工業用ロボットや工作機械等の制御機器	KAB型Mシリーズ
汎用機器	4	・展先端技術を積極的に適用する小型・薄型品 ・製品の保守交換が可能な機器や、製品の故障による システムダウンが部分的な機器向けの市場で広く 使用されることを想定した製品	・スマートフォン、携帯電話、モバイルPC(タブレット)、電子辞書 ・デスクトップPC、ノートPC、ホームネットワーク ・アミューズメント機器(バチンコ、ゲーム機)	KAB型 KAB型Tシリーズ KAH型 JAE型、JAG型 JAH型、JAH型、シリーズ JAJ型、JAK型 JHC型 KVA型

性能

項目	性能	試験方法
温度上昇	温度上昇値 75℃以下であること	定格電流を通電する
通電容量	1時間以内に溶断しないこと	定格電流を通電する
遮断特性	表示が判読できること、発火しないこと、外装が破裂しないこと	60VDC, 100A 定格電流を通電する
電圧降下	JAJ 型: 99mV, JAK 型: 83mV	
溶断特性	1 分以内に溶断すること	周囲温度10℃~30℃で、
		JAJ型:定格電流の2倍の電流を通電する
(0 (0 to to		JAK型: 定格電流の2.5倍の電流を通電する
絶縁抵抗	1ΜΩ 以上であること	電極端子と外装間の抵抗値
端子強度	外観に損傷がないこと	基板指示幅:90mm, 曲げ寸法:3mm, 加圧速度:約 0.5mm/s
(たわみ性)	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	保持時間:60±5s
端子強度	端子部と基板の間で剥離がないこと試験後の抵抗値が試験前の抵抗	静荷重: 17.7N,保持時間: 60s,治具: RO.5
(せん断試験)	値の±20%以内であること	製品の側面より加圧する
素体強度	外観に損傷がないこと	支持寸法:1.6mm,静荷重:20N,保持時間:10s,治具:R0.5
	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	製品の厚み方向に荷重を加える
はんだ付け性	はんだぬれ時間が3s以内であること	はんだ:Sn-3Ag-0.5Cu
(はんだぬれ		温度:245±3℃,メニスコグラフ法
時間)		はんだ:JISZ3282 の H60A,H60S,H63A
		温度:230±2℃,メニスコグラア法
はんだ付け性	電極表面(実装面とビアホール内部)の 95%以上が新しいはんだ	はんだ:Sn-3Ag-0.5Cu
(はんだぬれ	で覆われること	温度:245±3℃,浸漬時間:3s
面積)		はんだ:JISZ3282 の H60A,H60S,H63A
		温度:230±2℃,浸漬時間:3s
はんだ耐熱性	表示が判読できること	はんだ付け後,常温常湿中に 1h 以上放置し,抵抗値を測定する
	外観に損傷がないこと	<はんだ付け条件>
	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	• 浸漬(1 回)
		予熱:100~150℃/60±5s
		温度:265±3℃/6~7s
		・リフロー(2 回)
		予熱:1~2min 180℃以下
		ピーク:max 250±5℃ 5s
		保持:230~250℃ 30~40s
		徐冷:2min 以上
		・手はんだ
		温度:350±10℃
		時間:3~4s
振動	外観に損傷がないこと	振動振幅:5G(49m/s²), 振動時間:20min
	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	周波数範囲:10~2000Hz
		サイクル数: XYZ 3 方向に各 12 サイクル(計 36)
衝撃	外観に損傷がないこと	最大加速度:1500G(14700m/s²)
	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	作用時間:0.5ms,波形:正弦半波,速度変化:4.7m/s
		6 面×3 回(計 18 回)
温度サイクル	外観に損傷がないこと	以下の段階 1~2 を 1 サイクルとして, 10 サイクル実施する。段階 1 と
	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	段階 2 の遷移時間は 3min 以内とする。
	-	段階 1:-55℃±3℃/30±3min
		段階 2:125±2℃/30±3min
耐湿性	外観に損傷がないこと	温度:85±3℃,湿度:85±5%RH
	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	試験時間: 1000h
負荷寿命	外観に損傷がないこと	温度:85±2℃,電流:定格電流×70%
	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	試験時間: 1000h
耐湿負荷	外観に損傷がないこと	温度:85±3℃,温度:85±5%RH
PS 24 MEV CON	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	温度
高温暴露	外観に損傷がないこと	温度:125±2℃,無通電,
(安定性)	外観に損傷がないこと 試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	温度 · 120±20,無週龟, 試験時間 : 1000h
耐溶剤性	表示が判読できること	浸漬洗浄
	外観に損傷がないこと	溶剤: イソプロピルアルコール
	試験後の抵抗値が試験前の抵抗値の±20%以内であること	時間:90s



マイクロヒューズの使用上の注意事項

1. 回路設計に当たって

マイクロヒューズの御使用に当たっては、使用する回路の条件とマイクロヒューズの電気特性等を十分確認の上ご使用下さい。 定格の選定にあたっては、下記の事項にご注意下さい。

- (1) マイクロヒューズは、定格電流(温度ディレーティング係数及び定格ディレーティング係数を考慮した値)以下でご使用下さい。
- (2) マイクロヒューズは、定格電圧以下でご使用下さい。
- (3) マイクロヒューズは、溶断したい電流(異常電流)により確実に溶断する定格を選定して下さい。
- (4) 突入電流のある回路にご使用の場合、突入電流に対する耐力を十分確認して下さい。
- (5) マイクロヒューズに定格遮断電流を超える電流を印加しないで下さい。
- (6) 使用温度範囲内で使用して下さい。
- (7) マイクロヒューズは電源の1次側に使用しないで下さい。

マイクロヒューズは定格の選定が妥当であったかどうかを実機(最終製品の状態)にてご確認下さい。 その際には機器によるばらつきを考慮したうえで、通常使用状態及び予測できる異常に対し繰り返し試験をして選定の妥当性を確認して下さい。

2. 取付け・実装について

マイクロヒューズの取付け時には、本体の温度・加熱時間が性能表の条件を越えないように設定したうえで、下記の事項にご注意下さい。

- (1) はんだごてによる取付け及び修正は、温度及び時間制御が困難であるため推奨できません。 やむを得ずはんだごてによる取付け及び修正を行う場合には、性能表の条件をお守り下さい。
- (2) マイクロヒューズの端子に、はんだごてを直接触れないで下さい。
- (3) 一度実装されたマイクロヒューズを取りはずして再使用しないで下さい。
- (4) 実装時には、マイクロヒューズに過度な機械的ストレスが加わらないようご注意下さい。

3. 耐薬品性について

フロン代替洗浄剤をご使用の際は、事前の評価を十分に行って下さい。

4. 超音波洗浄について

超音波洗浄は、条件によっては端子の切断等により電気特性に影響を与える等の不具合を生じる場合があるため、できるだけ使用を避けて下さい。 やむを得ずご使用になる場合は、事前に十分な評価を行ってください。

5. 使用中の注意について

- (1) 通電時のマイクロヒューズには触れないで下さい。マイクロヒューズが高温になる場合があり火傷をするおそれがあります。
 - また、電源を切った後マイクロヒューズに触れる場合、マイクロヒューズの温度が下がっていることを確認して下さい。
- (2) マイクロヒューズの溶断試験時には、保護眼鏡を付けて下さい。マイクロヒューズの溶断時に、本体が破裂して飛散る場合があります。溶断試験時には眼球に対する 保護をするほか、マイクロヒューズが飛散るのを防止する覆いをして下さい。

6. セットの使用環境について

- (1) 酸性やアルカリ性、腐食性の雰囲気で使用しないでください。
- (2) 過度な振動や衝撃を与えないでください。
- (3) 爆発性、発火性の雰囲気では使用しないでください。
- (4) 結露環境下では使用しないでください。万一結露等が想定される場合は、防湿コート等の塗布をお願いします。 なお、防湿コート等で素子を覆うことは電気特性に影響を及ぼす場合がありますので、事前に十分な評価を行ってください。

7. 万一の場合について

セットの使用中、発火、発煙及び異臭が生じた場合、セットの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

8. マイクロヒューズの保管について

- (1) マイクロヒューズは、直射日光を避け、高温や低温、多温、結露、塵埃等の多い環境下で保管はしないでください。硫化水素、亜硫酸ガスなどの腐食性の雰囲気で保管しないでください。
 - 直射日光は、外装材やテーピング材の退色、変形を生じる場合があります。
 - また、湿度が高い場合湿気の影響ではんだ付け性が著しく低下する場合があります。
- (2) 保管期限を経過したマイクロヒューズは、当社と協議の上処置してください。長期間にわたる保管は、包装材料の劣化やテーピング材料の劣化が顕著です。長期間に わたり保管される場合は当社にお問い合わせください。
- (3) テーピング梱包品には外部より力を加えないでください。梱包材料の変形で自動装着に影響が出ます。

9. 製品の廃棄上の処置について

廃棄の場合は産業廃棄物として処理して下さい。マイクロヒューズは各種の金属、樹脂で構成されています。

10.サンプル製品について

サンブルとしてお求めになったマイクロヒューズは、市販機器に使用しないで下さい。サンブルは、特定用途(形状見本、電気特性確認用等)に提供しております。

NCC 松尾電機株式會社 AASSO

マイクロヒューズに関するご相談は下記へお問い合わせください。

東日本営業 : 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1丁目10番1号(サクラビル) TEL(03)3295-8800 FAX(03)3295-4213 中部日本営業 : 〒446-0074 愛知県安城市井杭山町一本木5番10号(碧海ビル3F) TEL(0566)77-3211 FAX(0566)77-1870 : 〒561-8558 大阪府豊中市千成町3丁目5番3号 TEL(06)6332-0883 FAX(06)6332-0920 西日本堂業 TEL(06)6332-0883 FAX(06)6332-0920 : 〒561-8558 大阪府豊中市千成町3丁目5番3号 海外営業

ホームページURL : https://www.ncc-matsuo.co.jp

当カタログの掲載内容は、予告なく変更することがありますので、ご使用に当たっては、弊社営業担当へお問 合せの上、仕様のご確認をお願いします。